

平成22年度ジェネリック医薬品軽減額通知サービスの結果について

平成22年度については、以下の条件を満たす加入者（約54.9万人）に対し、ジェネリック医薬品に切替えた場合の自己負担の軽減効果額等を通知するサービスを実施。

【通知対象は次のいずれの条件を満たす加入者】 ※前回（22年1月～6月）に通知した加入者を除く。

- ▶ 35歳以上の加入者の方
- ▶ 自己負担の軽減可能額が月300円以上ある方
- ▶ 慢性疾患等の先発医薬品を長期服用している方

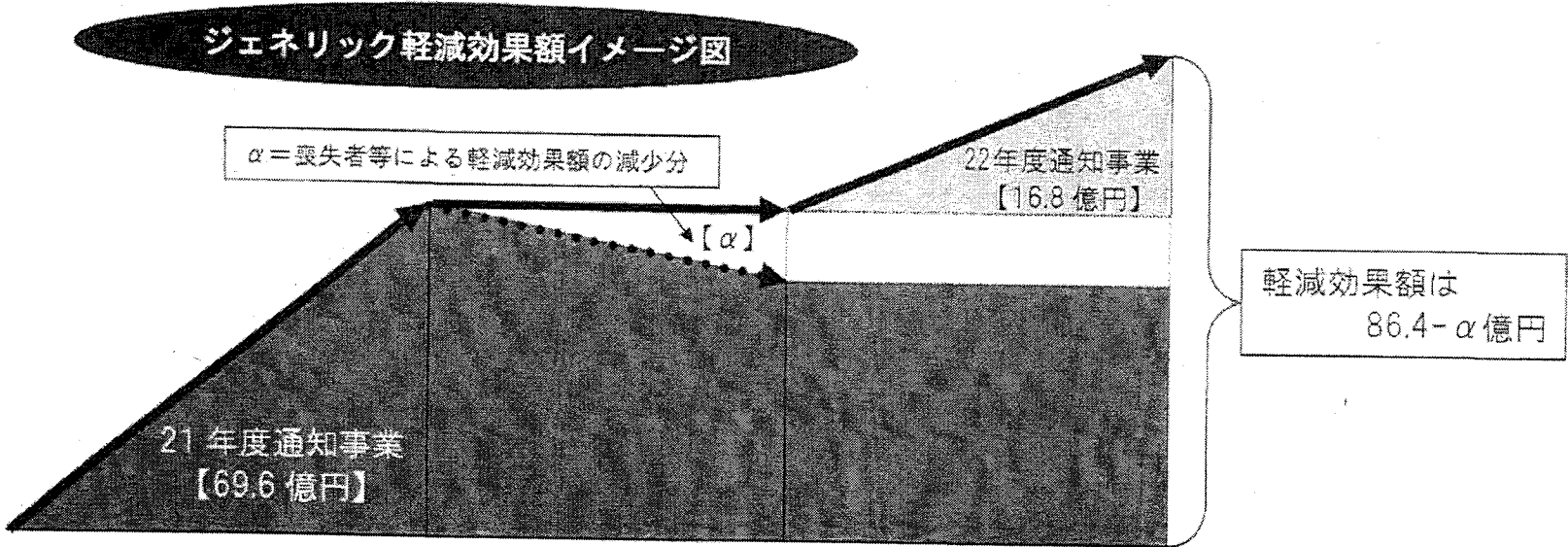
通知予定時期	実施支部	通知対象者数
22年11月下旬	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、東京	約17.9万人
23年1月初旬	千葉、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、大阪	約18.8万人
23年1月下旬	京都、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	約18.2万人
計		約54.9万人

※軽減額通知サービスに係るコスト 約4.7億円

22年度の軽減効果額について

通知対象者数	コスト	医療費全体	
		軽減額／月	軽減額／年
54.9万人	約4.7億円	1.4億円	16.8億円※

※軽減額／月に基づき、軽減額／年を単純に推計 → 1.4億円×12カ月＝16.8億円/年



21年度・22年度事業実施結果の比較

	21年度	22年度	(参考)21年度を 1とした場合
切替者1人当たり 軽減額/月	1,525円	1,223円	0.80
切り替え割合	26.2%	21.5%	0.82
通知者1人当たり コスト	516円	856円	1.66

<参考>

	21年度	22年度
通知対象者数	145.3万人	54.9万人
通知条件(年齢/軽減可能額)	40歳以上/200円以上	35歳以上/300円以上
軽減額/月	5.8億円	1.4億円
軽減額/年	69.6億円	16.8億円
コスト	約7.5億円	約4.7億円

軽減可能額、年齢階層別の切り替え割合

	300～399 円	400～499 円	500～999 円	1000 円以上	合計
35～39 歳	17.69% 2,225 人	18.46% 1,781 人	19.27% 3,338 人	19.76% 1,838 人	18.80% 9,182 人
40～44 歳	18.22% 2,260 人	18.67% 1,656 人	19.59% 3,151 人	20.37% 1,690 人	19.18% 8,757 人
45～49 歳	18.42% 2,567 人	18.45% 1,862 人	19.67% 3,648 人	19.98% 1,950 人	19.16% 10,027 人
50～54 歳	18.93% 3,348 人	19.28% 2,388 人	20.90% 5,004 人	20.98% 2,812 人	20.10% 13,552 人
55～59 歳	20.85% 4,948 人	20.50% 3,504 人	21.05% 7,246 人	21.42% 4,498 人	20.98% 20,196 人
60～64 歳	21.48% 6,838 人	22.40% 5,439 人	22.65% 11,482 人	22.87% 7,826 人	22.40% 31,585 人
65～69 歳	23.14% 3,560 人	24.44% 2,960 人	25.04% 6,516 人	25.67% 4,789 人	24.70% 17,825 人
70～74 歳	27.10% 2,046 人	27.95% 1,476 人	27.94% 2,491 人	27.90% 1,150 人	27.69% 7,163 人
合計	20.57% 27,792 人	21.12% 21,066 人	21.88% 42,876 人	22.36% 26,553 人	21.52% 118,287 人

(上段は切替割合、下段は切替者数)

支部ごとの軽減効果額

支部	加入者 人数	通知 人数	切替え 割合	切替者1 人当りの 軽減額/ 月(円)	軽減額/月 (千円)	支部	加入者 人数	通知 人数	切替え 割合	切替者1 人当りの 軽減額/ 月(円)	軽減額/月 (千円)
北海道	1,757,335	36,142	20.9%	1,470	11,116	滋賀	333,707	5,111	20.3%	1,308	1,356
青森	419,840	6,534	23.4%	1,398	2,141	京都	831,037	13,161	19.5%	1,187	3,045
岩手	403,701	6,246	22.9%	1,447	2,072	大阪	2,988,696	44,911	21.3%	1,233	11,790
宮城	655,421	10,568	23.2%	1,329	3,264	兵庫	1,384,215	23,069	21.9%	1,192	6,037
秋田	339,022	7,078	19.6%	1,269	1,757	奈良	296,659	5,270	20.5%	1,309	1,412
山形	380,881	5,450	23.6%	1,291	1,661	和歌山	285,147	4,861	20.0%	1,147	1,116
福島	632,055	9,378	22.4%	1,222	2,573	鳥取	197,166	2,842	21.0%	1,076	641
茨城	583,816	10,071	20.7%	1,290	2,683	島根	264,684	4,067	20.9%	1,315	1,119
栃木	479,615	7,513	22.3%	1,056	1,771	岡山	704,119	11,368	20.6%	1,000	2,341
群馬	559,312	8,312	23.4%	1,273	2,476	広島	1,009,594	16,614	21.7%	1,133	4,081
埼玉	1,044,064	16,374	22.3%	1,313	4,796	山口	421,669	7,348	21.5%	1,127	1,779
千葉	714,420	12,034	20.5%	1,260	3,107	徳島	260,382	4,759	19.0%	1,063	960
東京	3,539,892	55,735	21.2%	1,311	15,518	香川	371,923	6,453	20.1%	1,104	1,430
神奈川	1,216,912	20,604	20.6%	1,303	5,534	愛媛	517,005	8,045	19.5%	1,183	1,857
新潟	809,607	13,423	19.6%	1,207	3,179	高知	252,453	4,746	19.9%	1,261	1,193
富山	401,045	5,703	22.4%	1,159	1,480	福岡	1,745,698	26,167	22.7%	1,043	6,182
石川	424,444	6,161	20.7%	1,206	1,539	佐賀	289,275	4,189	21.9%	1,016	934
福井	293,124	4,142	22.1%	1,213	1,110	長崎	453,004	6,659	22.8%	1,000	1,515
山梨	235,138	4,002	19.3%	1,161	895	熊本	575,832	8,305	21.6%	1,076	1,931
長野	620,284	8,829	21.1%	1,357	2,534	大分	407,733	7,148	22.8%	1,048	1,705
岐阜	701,157	10,305	21.9%	1,225	2,758	宮崎	381,874	5,293	21.6%	983	1,124
静岡	948,378	13,768	21.7%	1,149	3,429	鹿児島	590,847	7,531	24.3%	1,210	2,212
愛知	2,191,017	31,436	22.7%	1,130	8,076	沖縄	485,890	4,372	25.3%	1,431	1,584
三重	475,923	7,473	22.6%	1,078	1,818	合計	34,875,012	549,570	21.5%	1,223	149,628

平成 23 年度ジェネリック医薬品軽減額通知サービス

平成 23 年度については、以下の条件を満たす加入者（約 114 万人）に対し、ジェネリック医薬品に切替えた場合の自己負担の軽減効果額等を通知するサービスを実施予定。

変更点

- 事業所を経由せずに、加入者の住所へ直接送付する。（震災地域については配慮）
- 年度内に対象者に対し、2 回目の通知を行う（22 支部）。

【通知対象は次のいずれの条件を満たす加入者】

- ▶ 35 歳以上の加入者の方
- ▶ 自己負担の軽減可能額が月 300 円以上ある方
- ▶ 慢性疾患等の先発医薬品を長期服用している方

※前回（22 年 11 月～23 年 1 月）に通知した加入者（55 万人）を除く。

通知予定時期	実施支部（1 回目）	通知予定時期	実施支部（2 回目）
23 年 9 月	栃木、東京、神奈川、愛知、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、佐賀、大分	24 年 2 月	栃木、東京、神奈川、愛知、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、佐賀、大分
23 年 10 月	北海道、青森、宮城、秋田、山形、群馬、埼玉、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、和歌山、鳥取、福岡、長崎、熊本	24 年 3 月	北海道、青森、宮城、秋田、山形、富山、山梨、長野、和歌山、鳥取
23 年 11 月	岩手、福島、茨城、千葉、岐阜、静岡、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、島根、高知、宮崎、鹿児島、沖縄		

ジェネリック医薬品の使用促進に関するセミナーの開催について (予定)

1. 概 要

ジェネリック医薬品の使用促進のため、今年の東京での開催に引き続き、健康保険組合連合会との共催で日本ジェネリック医薬品学会、厚生労働省及び国民健康保険中央会、後期高齢者医療広域連合が一堂に会してセミナーを大阪で開催する。

主催	全国健康保険協会、健康保険組合連合会
後援 (予定)	日本ジェネリック医薬品学会、国民健康保険中央会、厚生労働省

2. 開催日時

平成 23 年 9 月 13 日 (火) 13:00～

3. 開催場所

株式会社クボタ 本社ビル大ホール
(大阪府大阪市浪速区敷津東 1-2-47)

4. 規 模

300～400 人程度

5. 内 容

➤ 前半 保険者の取組み紹介

講演者 (予定)	全国健康保険協会、健康保険組合、国民健康保険、後期高齢者医療広域連合、厚生労働省
----------	--

➤ 後半 パネルディスカッション

コーディネーター	日本ジェネリック医薬品学会 武藤代表理事
パネリスト (予定)	全国健康保険協会、健康保険組合連合会、東邦大学大森病院 小山診療部長、日本ジェネリック医薬品学会 漆畑理事、厚生労働省